
流機エンジニアリングが2年連続の「優秀環境装置表彰」を受賞 「濁水処理コスト 1/10 を実現した革新的膜処理装置(ECO クリーン)」

流体、環境制御技術を持つ、環境ソリューションメーカーで換気装置保有数世界 No. 1（当社調べ）の株式会社流機エンジニアリング(本社:東京都港区 代表者:西村司)の「濁水処理コスト 1/10 を実現した革新的膜処理装置(ECO クリーン)」が、一般社団法人 日本産業機械工業会主催 第46回優秀環境装置表彰において、「日本産業機械工業会会長賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

同賞は1974年に創設され、優秀な環境装置を選定し、その開発・製造事業者及び開発に携わった主たる開発者を顕彰することにより、環境保全技術の研究・開発及び優秀な環境装置の普及の促進を図ることを目的としています。

当社の受賞は、昨年の第45回優秀環境装置表彰にて「経済産業省産業技術環境局長賞」を受賞した「超高清浄化とコンパクト化を実現した工業用集塵機(Iシリーズ)」に続き2年連続となります。

【ECO クリーンについて】

ECO クリーンは工事濁水や工場排水を濾過再生し、循環利用を可能にする MF 濁水処理装置。清澄度は水道水レベルで、一般的な MF(中空糸・平膜)に比べ通水処理量が10倍、許容濁度も10倍と圧倒的な性能。独自のフィルター目詰まり制御により連続自動運転が可能。これまで一般的に採用されている凝集沈殿方式や砂濾過に比べ、ランニングコストを1/10、設置スペースも1/10に削減した。フィルターの寿命は2年～4年で、交換は10分で可能。フィルターの再生サービスも行う。特許10件を取得済み、2件を出願中。

尚、今回の受賞に関して、SDGs目標 6※1 及び目標 13※2 の達成を目的とし、約3年にわたり土木現場で初の採用と実証・検証にご協力いただいた東京外かく環状道路 本線トンネル(南行)大泉南工事 清水・熊谷・東急・竹中土木・鴻池特定建設工事共同企業体様、この場を借りて御礼申し上げます。

流機エンジニアリングはこれからも、環境技術を研鑽し、装置の普及を通じて持続可能な地球環境の保全に貢献してまいります。

- ※1 目標 6【水・衛生】 すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。
- ※2 目標 13【気候変動】 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。



ECO クリーン外観



当社独自のプリーツ成形フィルター



代表取締役会長 西村章(写真左)
取締役産業営業部長 西村聡(写真右)



表彰状



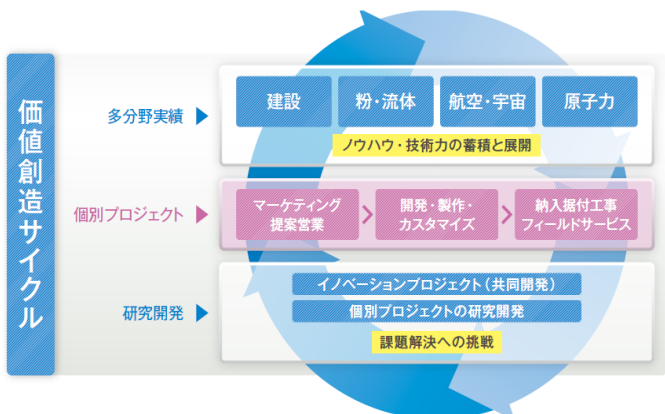
表彰盾

株式会社流機 エンジニアリングについて

流体、環境制御技術を持つ、環境ソリューションメーカーで換気装置保有数世界 No. 1 (当社調べ)。
主製品は、トンネル工事シェア 75%の集塵機、PM2.5・放射性物質・アスベスト・ダイオキシン・VOC 対応の高浄度集塵機、水再生処理装置、宇宙航空機器試験装置など。創業 1977 年、特許 100 件、メーカーレンタル保有 3500 アイテム。
**私たちは、新技術・新分野に挑戦し続ける
開発提案型の技術者集団です。**

流機エンジニアリング。弊社はこの名の通り、空気・水・油・温度・ガス・臭い・粉…
手に頼めない「流」体を、「機」械で「エンジニアリング」する会社です。
これまで、コアコンピタンス「フィルタ応用技術」と「なんとかする力」で、環境ソリューション・エンジニアリングを中核事業領域に、様々な分野の「最適環境の創造」をして参りました。
強みは3つに集約されます。①宇宙、原子力、トンネルという、極限環境で培った技術を、多くの分野に水流の如く投下・水平展開してきました。②大型集塵機300台、送風機650台という台数は、他社追随を許さず、私を知る限り、換気設備保有運用メーカーとして、世界最大です。③そして私が最も自慢の人財力…若さとバイタリティで、社員自身とお客様の喜びを両立させます。大気・水・土壌など、きれいな地球を未来に届けるメーカーであり続けることを、お約束します。

代表取締役社長 西村司



【会社概要】

会社名 : (株)流機エンジニアリング
代表者 : 代表取締役社長 西村 司
本社所在地: 東京都港区三田 3-4-2
URL : <http://www.ryuki.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社流機エンジニアリング
担当 : 管理部 藤貫 美香
連絡先 : 03-3452-7400 (代表)
e-mail : hp_info@ryuki.com